

コロナ禍でこそ「アジア善隣物流」で協働・共創プラットフォームを!

# アジア・シームレス 物流フォーラム2021

つながる・流れる  
ものと情報

Asia Seamless Logistics Forum 2021 Online Version

物流DX

Withコロナ

SDGs対応

IoT/AI

EC急拡大

災害対応ロジ

日本のサプライチェーンを刷新する  
注目セッションのオンパレード

11月11日(木), 12日(金)

オンライン版, 今月開催です!

ASLF 最新情報は公式サイトおよびメールマガジンをごらん下さい!



専用サイトはコチラから!  
<https://mf-p.jp/online-aslf/>



無料メルマガ登録はコチラから!  
<https://mf-p.jp/magazine/>

主催	一般社団法人 日本マテリアルフロー研究センター (JMFI)
企画・運営	(株)流通研究社 / 月刊「マテリアルフロー」
後援団体	国土交通省 / 経済産業省 / 農林水産省 / 駐日タイ王国大使館 / (一社)日本経済団体連合会 / (独法)日本貿易振興機構 (JETRO) / (公社)日本ロジスティクスシステム協会 / (株)日本海事新聞社 / (株)海事プレス社 / (一社)日本パレット協会 / (一社)日本医療機器ネットワーク協会 / (一社)日本スーパーマーケット協会 / (一社)国際フレイトフォワードーズ協会 / (一社)日本アパレル・ファッション産業協会 / (一社)日本物流団体連合会 / GS1 Japan [(一財)流通システム開発センター] / (一社)日本加工食品卸協会 / 日本インダストリアル・エンジニアリング協会 / (一社)日本物流システム機器協会 / (一社)日本3PL協会 / (公社)全日本トラック協会 / 中国機械工程学会 / 中国倉儲与配送協会 / 中国物流・購買連合会 (予定含む)

ロジスティクスを支える  
すべてのエッセンシャルワーカーに捧げます

# アジア・シームレス 物流フォーラム2021

## 開会のあいさつ



記念すべき10回目の節目を迎えられたことに感謝  
さらなる改善で我が国産業界の国際競争力向上を

一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター(JMFI) 会長  
大庭靖雄

当センターは、アジア・シームレス物流フォーラムを開催します。回を重ねて今回は第10回目。(株)流通研究社が始めたフォーラムなどを発展させるために発足したのがこのセンターです。第6回目から当センターが主催者となり、流通研究社と連携して、幅広い参加者を得ながら、いよいよ今回の10回目を迎えました。

中国やASEAN諸国をはじめアジアは、世界の経済をけん引する地域として目覚ましく発展してきています。我が国の企業の積極的な展開、そこで直面した課題の数々、海外のパートナー企業との新たな取り組み。社会のインフラである物流を、これらの地域でパートナーとともに改善し発展させ、さらなるアジアの発展を目指す。私どもはアジア善隣物流を標榜しています。

昨年来、新型コロナウイルスによる感染症の拡大により、物流関係も含め、様々な活動パターンが変更されています。ようやく新型コロナウイルスワクチンの接種が進み、感染症対策と経済活動の両立を目指す時を

迎えました。いったんは停滞を経験した生産活動が、再びその勢いを増してきます。同時に、米中の経済摩擦などに伴い、最先端の企画開発や、基幹部品の生産など、サプライチェーンの一部を見直すことも課題となっています。我々は、さらなる改善に取り組まなければなりません。

今年のフォーラムは、昨年に引き続き、オンラインにより2日間開催します。サプライチェーンの課題を克服するための様々な取り組みが、パネルディスカッションやセミナーによって紹介されます。企業講演セッションや企業プロモーションの枠も設けられます。参加企業のアピールの場として活用していただくことができます。

関係行政機関の皆様、関連企業・団体の皆様のご参加とご支援により、アジア・シームレス物流を発展させ、我が国産業界の国際競争力を向上させるものにしたいと思います。このフォーラムの成功にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ASLFの歴史と伝統の灯を次世代に継承すべく オンライン版で開催する先進・充実プログラムの2日間

アジア・シームレス物流フォーラム(ASLF)は、「アジア善隣物流」をメインコンセプトに、2012年に記念すべき第1回を開催しました。21世紀の我が国経済がアジア各国と不可分に結びつく環境下、国内・国際物流をよりスムーズに、かつ「シームレス」に革新することが産業界の喫緊課題であるとし、我が国で初めて同テーマを掲げる定期イベントとして、2012年に(株)流通研究社の主催により初開催したのがその始まりです。

以降、展示会とセミナーによる課題解決提案型イベントとしての評価を確立しながら毎年開催を継続し、2017年の第6回以降は新たに発足した(一社)日本マテリアルフロー研究セ

ンターが主催、国交・経産両省の後援も得、順調にその規模を拡大してきました。第8回のASLF2019は、2日間で1万人を超える来場者を2年連続で記録しておりましたが、その後の世界を覆った新型コロナ禍で、第9回目のASLF2020は初のオンライン開催とし、盛況を得ることができました。記念すべき第10回はギリギリまでリアル開催を目指しまし

ましたが、未だコロナ禍の確実な収束が見通せない中、再びのオンライン開催とすることにより、伝統のフォーラムを継承する判断をいたしました。

11月11、12日の両日、読者の皆様のご参加、ご聴講をお待ちしております。



過去のリアル版ASLF開会式風景

# セッション／セミナー プログラム

## 11.11 木

## 11.12 金

12:50~13:00	開会の挨拶 ●(一社)日本マテリアルフロー研究センター   大庭靖雄 会長 ●ASLF2021   高田俊平 企画・実行委員長 (アマゾンジャパン(同)   物流輸送企画事業部 企画部 部長)
13:00~13:05	企業プロモーション
13:05~13:45 (40分)	<b>A1 政策連携セッション</b> <b>総物流施策大綱に見る我が国の持続可能な物流の方向性</b> ●国土交通省   総合政策局 物流政策課長 高田公生氏
13:45~14:05 (20分)	<b>A2 物流DXセッション</b> <b>多様化する物流ニーズに対応できていますか?</b> ●パナソニック(株)   コネクティッドソリューションズ社 モバイルソリューション事業部 事業開発部 サプライチェーンマネジメント事業推進課 主務 原田孝之氏
14:05~14:25 (20分)	<b>A3 国際物流セッション</b> <b>アジア発~MEA地域・巨大市場に挑戦するお客様を支える山九の国際物流ネットワーク</b> ●山九(株)   ロジスティクス・ソリューション事業本部 国際・港運事業部 国際物流推進部 部長 笠井達二氏
14:25~14:30	企業プロモーション
14:30~15:20 (50分)	<b>A4 Withコロナ/エッセンシャルワーカーセッション</b> <b>物流企業対談</b> <b>エッセンシャルワーカーが直面する2020年代の物流課題</b> ●(公社)全日本トラック協会   副会長 馬渡雅敏氏 (松浦通運(株) 社長) ●ラストマイル協同組合   理事長 志村直純氏 (デリバリーサービス(株)   社長) ●[同会進行] 流通経済大学   流通情報学部長 教授 兼 ロジスティクス・イノベーション推進センター長 矢野裕児氏
15:20~15:25	企業プロモーション
15:25~15:45 (20分)	<b>A5 物流ロボティクス/倉庫シェアリングセッション</b> <b>シェアリングから始める物流DXとは?</b> WareXとRobowareのご紹介 ●三菱商事(株)   コンシューマー産業グループ 食品流通・物流本部 物流開発部 マネジャー 小林聡一氏, 担当 船曳菜里氏
15:45~16:05 (20分)	<b>A6 国際ECセッション</b> <b>物流の根本から見る越境EC物流ソリューション</b> ●PJサプライチェーン(株)   代表取締役 焦 剣氏, 営業本部長 下村知也氏
16:05~16:10	企業プロモーション
16:10~16:30 (20分)	<b>A7 港湾・災害BCPセッション</b> <b>Withコロナ時代をふまえ、BCP・リダンダンシーに対応するには</b> もしもの時の、代替え・補完港として ●(一社)京都舞鶴港振興会   専務理事 西山裕樹氏
16:30~16:35	企業プロモーション
16:35~17:50 (75分)	<b>A8 製配販連携物流セッション</b> <b>パネルディスカッション</b> <b>持続可能な物流を確立するために製配販サプライチェーンが取り組むべき課題</b> ●SUNSTAR STARLECS Corporate Management   日本ブロックロジスティクス担当 理事 荒木協和氏 ●(株)日本アクセス   取締役常務執行役員 ロジスティクス管掌 宇佐文俊氏 ●(株)パーホールディングス   取締役 流通技術本部長 兼 システム部長 兼 中部興産(株)   代表取締役社長 小池孝幸氏 ●[同会進行] 流通経済大学   流通情報学部長 教授 兼 ロジスティクス・イノベーション推進センター長 矢野裕児氏

12:50~13:00	開会の挨拶 ●(一社)日本マテリアルフロー研究センター   大庭靖雄 会長 ●ASLF2021   高田俊平 企画・実行委員長 (アマゾンジャパン(同)   物流輸送企画事業部 企画部 部長)
13:00~13:04	企業プロモーション
13:04~13:35 (31分)	<b>B1 政策連携セッション</b> <b>物流を制する者は、市場を制す</b> 物流コストインフレ時代の企業戦略 ●経済産業省   商務情報政策局 商務・サービスグループ 消費・流通政策課長 兼 物流企画室長 中野剛志氏
13:35~13:55 (20分)	<b>B2 物流ロボティクスセッション</b> <b>ロボット&amp;マテハンを活用した最新の物流自動化ソリューション</b> ●(株)オカムラ
13:55~14:15 (20分)	<b>B3 物流DXセッション</b> <b>可視化で現場の意思決定を加速!</b> Withコロナ時代の物流マネジメントとは ●(株)セイノー情報サービス   東日本営業部 営業三グループ 係長 北條雅之氏
14:15~14:20	企業プロモーション
14:20~15:50 (90分)	<b>B4 AI/ロボティクス/DX人材育成セッション</b> <b>先端卸企業対談</b> <b>デジタル化時代の課題を突破する物流人材の素養とは</b> ●トラスコ中山(株)   取締役 物流本部 本部長 直吉秀樹氏 ●(株)PALTAC   常務執行役員 研究開発本部長 三木田雅和氏
15:50~15:55	企業プロモーション
15:55~16:15 (20分)	<b>B5 物流DXセッション</b> <b>物流DXを実現するDELMIAデジタルツイン</b> ●ダッソー・システムズ(株)   DELMIAブランド・ディレクター 藤井宏樹氏
16:15~16:35 (20分)	<b>B6 物流DXセッション</b> <b>今、どのような物流DX変革が進められているか。</b> ●(株)Hacubu   執行役員CSO 佐藤健次氏
16:35~16:40	企業プロモーション
16:40~17:00 (20分)	<b>B7 物流DXセッション</b> ●(株)伊東電機
17:00~17:05	企業プロモーション
17:05~18:20 (75分)	<b>B8 物流・近未来展望セッション</b> <b>パネルディスカッション</b> <b>サプライチェーンのNEXTステージへフィジカルインターネット実装への課題と可能性</b> ●(株)フレームワークス   代表取締役CEO 秋葉淳一氏 ●学習院大学   経済学部 経営学科 教授 河合亜矢子氏 ●[同会進行] (株)野村総合研究所   主席研究員 藤野直明氏

最新のプログラム情報はコチラから!  
<https://mf-p.jp/online-aslf/seminar>



【企業プロモーション参加企業】  
オークラ輸送機(株), 山九(株), センコーグループホールディングス(株),  
株ダイフク, トーヨーカネット(株), 日本通運(株) (50音順)